
プロジェクト **金融商品**

項目 **第 390 回企業会計基準委員会で聞かれた意見**

本資料の目的

1. 本資料は、第 390 回企業会計基準委員会（2018 年 8 月 13 日開催）において審議した項目について、聞かれた主な意見をまとめたものである。

「金融商品に関する会計基準の改正についての意見の募集」の文案の検討

2. 各分野における主要な論点のうち、ヘッジ会計の 2 つ目及び 3 つ目の論点は、IFRS 第 9 号「金融商品」の公表により新たに生じた論点ではなく、東京合意以前の IAS 第 39 号「金融商品：認識及び測定」においても論点として存在していたため、他の論点とは区別して示す必要があるのではないか。
3. 質問 2 について、国内外の企業間の財務諸表の比較可能性を向上させることに寄与し得るという記載があるが、金融商品会計について日本基準が存在することを踏まえると、国内の企業間の財務諸表の比較可能性の向上について記載する必要はないのではないか。
4. 質問 3 と質問 5 でそれぞれ優先順位という言葉が使われているが、どちらも検討範囲としての優先順位という趣旨で使われているならば、それが明確になるよう質問 5 の記載を修正してはどうか。

以 上